

別表(1)

## 教育課程表

トータルビューティー科

区分	科 目	単 位 数			
		1 年 次	2 年 次		
一般科目	必修科目	1 コミュニケーション活動Ⅰ 2 コミュニケーション活動Ⅱ	1 1		
	選択科目	3 I T リ テ ラ シ ー Ⅰ 4 I T リ テ ラ シ ー Ⅱ	2 2		
専門科目	必修科目	5 メ イ ク Ⅰ 6 ネ イ ル Ⅰ 7 化粧品学・スキンケア・エステⅠ 8 接 遇 マ ナ ー Ⅰ 9 接 客 ・ カ ウ ン セ リ ン グ Ⅰ 10 色 彩 学 11 パ ー ソ ナ ル カ ラ ー	4 4 4 2 1 4 2		
		選択科目	12 モ ニ タ ー サ ロ ン 13 メ イ ク Ⅱ 14 ネ イ ル Ⅱ 15 化粧品学・スキンケア・エステⅡ 16 接 遇 マ ナ ー Ⅱ 17 接 客 ・ カ ウ ン セ リ ン グ Ⅱ 18 着 付 け Ⅰ 19 着 付 け Ⅱ 20 ヘ ア ア レ ン ジ Ⅰ 21 ヘ ア ア レ ン ジ Ⅱ 22 デ ザ イン ア プ リ ケ ー シ ョ ン 23 ウ エ デ ィ ン グ Ⅰ 24 ウ エ デ ィ ン グ Ⅱ 25 セ ル フ プ ロ モ ー シ ョ ン Ⅰ 26 セ ル フ プ ロ モ ー シ ョ ン Ⅱ	2 4 4 4 2 1 1 2 2 1 1 2 1 1 1	
			必修科目	27 卒 業 制 作 28 キ ャ リ ア プ ラ ン	3 2
				選択科目	29 産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅰ 30 産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅱ 31 ト ー タ ル ビ ュ ー テ ィ ー ク リ エ イ ト Ⅰ 32 ト ー タ ル ビ ュ ー テ ィ ー ク リ エ イ ト Ⅱ
			共通選択科目		3

科目の種類	1 年 次	2 年 次
コミュニケーション活動	60	
コミュニケーション活動		60
演習科目	60	
演習科目		60
演習科目	120	
演習科目	120	
講義演習科目	60	
講義演習科目	30	
演習科目	30	
講義演習科目	60	
講義演習科目	30	
演習科目		60
演習科目		120
演習科目		120
講義演習科目		60
講義演習科目		30
演習科目		30
演習科目	30	
演習科目		30
演習科目	60	
演習科目	60	
演習科目		60
演習科目	30	
演習科目		30
卒業制作等		90
演習科目	60	
演習科目	30	
演習科目		30
演習科目	60	
演習科目		90

注) 共通選択科目について、3単位以上の単位を取得しなければならない

注) 共通選択科目教育課程は別紙参照

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
コミュニケーション活動 I			演習科目		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	1	岩本 ひとみ
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
様々な場面で柔軟に対応し、協調性ある行動ができるようになる。自身の学校生活を見直し、身の回りの清掃整理を行い、成長のステップに繋げる。					
授業の概要					
イベント行事やグループ活動を通しコミュニケーションの重要性を理解する。日々の学業の振り返りを行い、生活環境を整える。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題 (学科提出物の提出率)</li> <li>平常点 (全授業科目の欠課数)</li> </ul>				課題	10%
				平常点	90%
使用テキスト・教材					
筆記用具					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 学校行事・学科活動			4	16.	
2. "			4	17.	
3. "			4	18.	
4. "			4	19.	
5. 健康診断			4	20.	
6. "			4	21.	
7. レクリエーション			4	22.	
8. "			4	23.	
9. "			4	24.	
10. "			4	25.	
11. "			4	26.	
12. 校外研修			4	27.	
13. "			4	28.	
14. "			4	29.	
15. "			4	30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度							
				2026年度							
時間数は45分換算				科目コード							
授業科目名			授業形態		学科・コース						
ITリテラシー I			演習科目		トータルビューティーク						
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員						
1	通年	選択	60	2	朝比奈 将人						
履修要件											
選択科目であるが、必ず履修が必要である											
授業の目的・目標											
<p>《PC基礎》PC初期設定～office等に関し、ビューティー業界レベルでのPC活用のため、基礎操作を学ぶ。 基本操作を継続学習し、全科目にてIT活用出来るための補助学習を目的とする。 《ブランド動画》ブランドが求めるイメージを理解し、企画提案するためのアウトプット方法を習得する。</p>											
授業の概要											
<p>《PC基礎》PC初期設定～Teams～office365等の基礎を学び、他授業等でもIT活用出来るような基本操作を学ぶ。 《ブランド動画》ブランディングを学ぶ為に、ブランドリサーチ、企画～実習、作品制作、プレゼンという一連の流れをグループワークで実施する。</p>											
成績評価の方法											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>・平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>・学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>					<table> <tr> <td>課題</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>平常点</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>学習意欲</td> <td>30%</td> </tr> </table>	課題	40%	平常点	30%	学習意欲	30%
課題	40%										
平常点	30%										
学習意欲	30%										
使用テキスト・教材											
PC 充電器 筆記用具 スマホ											
授業内容・授業計画											
		時間数			時間数						
1.	PC初期設定等	2	16	後半オリエンテーション	2						
2.	〃	2	17	ブランド・トレンド研究	2						
3.	〃	2	18	〃	2						
4.	Teams活用術	2	19	ブランド・トレンドリサーチ	2						
5.	〃	2	20	〃	2						
6.	PC機能活用術	2	21	動画企画	2						
7.	〃	2	22	〃	2						
8.	ZOOM活用術	2	23	撮影準備	2						
9.	〃	2	24	〃	2						
10.	photoshop体験	2	25	動画撮影	2						
11.	〃	2	26	〃	2						
12.	パワーポイント活用術	2	27	〃	2						
13.	作品制作	2	28	プレゼン準備	2						
14.	〃	2	29	プレゼンテーション	2						
15.	プレゼンテーション	2	30	〃	2						
履修上の注意事項											
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。											
その他			関連科目								
※単元ごと演習課題を実施する。			デザインアプリケーション								
※実務経験のある教員が担当する科目である。											

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
メイク I A			演習科目		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	朝比奈 将人
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
メイクアップの基本を徹底して学び、安定した技術力と知識を身につける。 JMA3, 2級検定取得を目指す。					
授業の概要					
技術・知識のみならず、他者への気配り、美容従事者としての誇りを持ち職業としてメイクアップに携わる尊さを知り学びを通して身につける。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題 (検定合格結果、試験点数)</li> <li>平常点 (主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果)</li> <li>学習意欲 (授業に取り組む姿勢や意欲の有無)</li> </ul>				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
日本メイクアップ技術検定試験2.3級公式テキスト、筆記用具、ドール、クランプ、メイクアップボックス道具一式、メイクアップに必要なツール、消耗品など授業に必要なもの。					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	オリエンテーション、メイクアップの前に		2	16.	
2.	スキンケアテクニク①		4	17.	
3.	スキンケアテクニク②		4	18.	
4.	ベースメイクアップテクニク①		4	19.	
5.	ベースメイクアップテクニク②		4	20.	
6.	チーク、ハイライト、ローライト		4	21.	
7.	フルメイク実習		4	22.	
8.	JMA3級対策		4	23.	
9.	顔の分析、色・形・質感		2	24.	
10.	ベースメイクアップテクニク③		4	25.	
11.	アイメイクアップテクニク		4	26.	
12.	リップ・チークメイクテクニク		4	27.	
13.	スキンケアテクニク手技確認		4	28.	
14.	スキンケア～フルメイクアップ		4	29.	
15.	JMA 2 級対策		8	30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
メイク I B			演習科目		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	加藤 亮臣
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
メイクアップの幅を広げ、モードメイクや作品作りなどで活用できる技術や知識の習得を目指す。					
授業の概要					
検定外の知識や技術を解説。モードメイクや作品作りにおける肌作りからポイントメイクの様々な応用バリエーションを説明し相モデルで実習。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題 (授業内提出物)</li> <li>・平常点 (主体的な授業参加度)</li> <li>・学習意欲 (授業に取り組む姿勢や意欲の有無)</li> </ul>				課題	20%
				平常点	40%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
メイクBOX、コットン、ティッシュ、タオル、髪を留めるもの、ゴミ袋					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	メイクデモンストレーション		2	16.	
2.	アイブロウ		4	17.	
3.	リップ、チーク		4	18.	
4.	アイシャドウ		4	19.	
5.	アイライン、アイラッシュ		4	20.	
6.	ベース		4	21.	
7.	イメージデザイン		4	22.	
8.	顔分析		4	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
メイク IC			演習科目		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	1	岩本 ひとみ
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
メイクアップに関する基礎理論と基本技術を体系的に学び、初めてメイクコンテストに参加するための基盤を形成することを目的とする。					
授業の概要					
顔の構造理解・色彩理論・ベース技術などの基礎力を養い、テーマに基づいたデザイン表現やモデル施術、時間管理能力を身につける。また、コンテスト参加を通じて創造性・観察力・発信力を育成し、実践的なメイクアップアーティストとしての成長を促す。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
メイク道具一式					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	コンテスト対策		2	16.	
2.	デザイン画制作		4	17.	
3.	実践練習		4	18.	
4.	実践練習		4	19.	
5.	実践練習		4	20.	
6.	実践練習		4	21.	
7.	実践練習		4	22.	
8.	撮影		4	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			ヘアアレンジ I		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度		
			2026年度		
授業科目名			授業形態		科目コード
ネイル I A			演習科目		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	60	2	熊谷 涼子
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
*JNECネイリスト技能検定試験3級取得 フェッショナルなネイリストとして知識・サロンワーク技術を身につける。					*プロ
授業の概要					
*JNECネイリスト技能検定試験3級の試験内容であるファイリング・ネイルケア・カラーリング・ネイルアート(アクリル絵の具で描くフラットアート[テーマ: フラワー]の正しい知識・技術の習得 *トラブルを起こさないよう、正しい道具の使用方法を学び、実際のサロンワークで活かせるような基本・応用技術を習得して、ネイル・美容関係の就職に繋げる					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題 (検定試験受験の可否・検定試験の可否)</li> <li>・平常点 (主体的な授業参加度、授業内課題の出来栄や授業内成果)</li> </ul> ※授業内課題(技術チェック)は実際の検定試験審査と同等レベルで判断 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習意欲 (授業に取り組む姿勢や意欲の有無)</li> </ul>					課題 10% 平常点 60% 学習意欲 30%
使用テキスト・教材					
JNECネイルテクニカルシステムベーシック・ネイリスト技能検定試験公式問題集・筆記用具・ノートやメモ帳など・ネイル道具一式・キッチンペーパー・水筒・その他指示があった持ち物					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	シラバス説明・授業の目的・教材確認及び仕込み	2	16.	3級検定対策	2
2.	学科	2	17.	3級検定対策	2
3.	学科	2	18.	3級検定対策	2
4.	3級検定試験について・デモ・ネイルのお仕事とは	2	19.	3級検定対策	2
5.	手指消毒～ファイリング	2	20.	3級検定対策	2
6.	クリーンナップ	2	21.	3級検定対策タイムトライアル	2
7.	カラーリング	2	22.	3級検定対策タイムトライアル	2
8.	フラットアート	2	23.	3級検定対策タイムトライアル	2
9.	手指消毒～クリーンナップ【相モ】	2	24.	3級検定試験事前準備確認・仕込み	2
10.	カラーリング～フラットアート【相モ】	2	25.	ネイルチップ作成	2
11.	手指消毒～フラットアート【相モ】	2	26.	ネイルチップ作成・提出	2
12.	手指消毒～フラットアート【相モ】	2	27.	2級検定試験について・教材確認及び仕込み	2
13.	3級検定対策	2	28.	チップ&ラップデモ及び解説	2
14.	3級検定対策	2	29.	チップ&ラップ	2
15.	3級検定対策	2	30.	チップ&ラップ	2
履修上の注意事項					
*道具及びテーブル上を常に衛生的に保ち管理すること *実習の時は必ず検定試験同様のテーブルセッティングをすること *積極的に技術チェックを受け技術の向上に励むこと					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。			ネイル I B		

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ネイルIB		演習科目		トータルビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	60	2	熊谷 涼子
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
*JNECネイリスト技能検定試験2級取得 *プロ フェッショナルなネイリストとして知識・サロンワーク技術を身につける。					
授業の概要					
*JNECネイリスト技能検定試験級の試験内容であるファイリング・ネイルケア・カラーリング・ネイルアート(アクリル絵の具で描くフラットアート)・チップ&ラップの正しい知識・技術の習得 *トラブルを起こさないよう、正しい道具の使用方法を学び、実際のサロンワークで活かせるような基本・応用技術を習得して、ネイル・美容関係の就職に繋げる					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題 (検定試験受験の可否・検定試験の可否)</li> <li>平常点 (主体的な授業参加度、授業内課題の出来栄や授業内成果)</li> </ul> ※授業内課題(技術チェック)は実際の検定試験審査と同等レベルで判断 <ul style="list-style-type: none"> <li>学習意欲 (授業に取り組む姿勢や意欲の有無)</li> </ul>				課題	10%
				平常点	60%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
JNECネイルテクニカルシステムベーシック・ネイリスト技能検定試験公式問題集・筆記用具・ノートやメモ帳など・ネイル道具一式・キッチンペーパー・水筒・その他指示があった持ち物					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	チップ&ラップ	2	16.	3級検定対策	2
2.	チップ&ラップ	2	17.	3級検定対策	2
3.	チップ&ラップ	2	18.	カラーリング～フラットアート	2
4.	チップ&ラップ	2	19.	2級検定対策	2
5.	チップ&ラップ	2	20.	2級検定対策	2
6.	チップ&ラップ	2	21.	2級検定対策	2
7.	フラットアート	2	22.	2級検定対策	2
8.	フラットアート	2	23.	2級検定対策タイムトライアル	2
9.	手指消毒～クリーンナップ	2	24.	2級検定対策タイムトライアル	2
10.	手指消毒～クリーンナップ	2	25.	2級検定対策タイムトライアル	2
11.	手指消毒～クリーンナップ	2	26.	2級検定対策タイムトライアル	2
12.	手指消毒～クリーンナップ	2	27.	2級検定対策タイムトライアル	2
13.	カラーリング	2	28.	2級検定試験について・材料確認及び仕込み	2
14.	カラーリング	2	29.	ネイルアートチップ作成	2
15.	カラーリング～フラットアート	2	30.	ネイルアートチップ作成・提出	2
履修上の注意事項					
*道具及びテーブル上を常に衛生的に保ち管理すること *実習の時は必ず検定試験同様のテーブルセッティングをすること *積極的に技術チェックを受け技術の向上に励むこと					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			ネイルIA		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
化粧品学 I			講義演習科目		トータルビューティーク
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	30	2	岩本 ひとみ 佐野 祐子
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
美容の専門職として根拠に基づいた施術・製品提案・カウンセリングを行う能力を育成する事を目的とする。					
授業の概要					
美容実践の基盤となる人体構造および皮膚、生理機能を理解し、施術の安全性と効果を高めるための科学的知識を習得する。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				課題	30%
				平常点	20%
				学習意欲	50%
使用テキスト・教材					
新エステティック学のテキスト・筆記用具・その他必要な道具一式					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1.	皮膚科学		4	16.	
2.	皮膚科学		4	17.	
3.	皮膚科学		4	18.	
4.	皮膚科学		4	19.	
5.	企業講話		4	20.	
6.	骨格系・筋系		4	21.	
7.	骨格系・筋系		4	22.	
8.	骨格系・筋系		2	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			エステ I		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
エステ I		講義演習科目		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	30	2	佐野 祐子
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
トリートメントを理解し、時間内に施術が出来るようになる。					
授業の概要					
施術工程の目的、解剖生理学で学んだ知識を基に、相手を思いやる気持ちを掌で伝えるエステティシャンとして、必要なスキルを身につける。身の回りの整理整頓から始まりサロンワークに最低限必要なことを実習を通して体験する。技術だけの癒しではなく人間性を育成する。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> <li>・小テスト</li> <li>・実技試験結果</li> </ul>				学習意欲	60%
				小テスト	10%
				実技試験結果	30%
使用テキスト・教材					
テキスト：新エステティック学理論編 I      教材：エステ用具一式					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	オリエンテーション(シラバスの説明、成績評価)エステティシャンの心得		2	16.	
2.	衛生管理・ベッド誘導・ターバン口		2	17.	
3.	トレーニング		2	18.	
4.	蒸しタオル手順・クレンジング伸ばし		2	19.	
5.	トレーニング		2	20.	
6.	ウォッシュ・パフの手順		2	21.	
7.	トレーニング		2	22.	
8.	バック・整肌		2	23.	
9.	トレーニング		2	24.	
10.	まとめトレーニング		2	25.	
11.	まとめトレーニング		2	26.	
12.	実技試験		2	27.	
13.	実技試験		2	28.	
14.	エステ実技振り返り		2	29.	
15.	エステ実技振り返り		2	30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			化粧品学 I		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
接遇マナー I			講義演習科目		トータルビューティーク
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	2	岩本 ひとみ
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
社会生活や職業現場で求められる接遇マナーとホスピタリティの基本を理解し、実践できる力を育成することを目的とする。正しい言葉遣い、表情・態度、来客・電話応対などの基礎的な対人スキルを習得し、接遇マナー検定の合格につながる知識と実技能力を身につける。					
授業の概要					
社会生活および職業現場で求められる接遇マナーの基礎知識と実践力を身につける。身だしなみ・あいさつ・言葉遣い・敬語の使い方・電話応対・来客応対など、ホスピタリティの基本動作について体系的に学び、相手に信頼感と安心感を与えるコミュニケーション能力を育成する。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
サービス接遇検定3級テキスト					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	オリエンテーション		2	16.	
2.	検定対策		4	17.	
3.	検定対策		4	18.	
4.	検定対策		4	19.	
5.	検定対策		4	20.	
6.	検定対策		4	21.	
7.	検定対策		4	22.	
8.	検定対策		4	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
接客・カウンセリング I		演習科目		トータルビューティ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	1	吉竹 てるみ
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人としての考え方、ルールやマナーを身につけ実践できるようになる。</li> <li>・サービス業に求められる基本的な接客スキルを身につけ実践できるようになる。</li> </ul>					
授業の概要					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人として、また、お客様応対時に必要となるマナー（挨拶、立ち居振る舞い、言葉遣い、電話応対など）をペアワークやグループワークを中心に体得します。</li> <li>・サービス業で必要となるおもてなしの心とは何か、また思いを形にする表現方法の習得を目指します。</li> </ul>					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験（小テスト、学期末試験等の実施）</li> <li>・課題・演習（授業で学んだことが実践できるかの確認）</li> <li>・学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				筆記試験	50%
				課題・演習	30%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4クリアファイル（ポケットファイル30枚程度）</li> <li>・ノート（ルーズリーフ） ・筆記用具</li> <li>・パソコンの持参を指示することがあります</li> </ul>					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	オリエンテーション(シラバスの説明など)		2	16.	
2.	社会人への意識改革、マナーの重要性など		2	17.	
3.	接客・ビジネスマナー①(挨拶、姿勢、身だしなみ)		2	18.	
4.	接客・ビジネスマナー②(言葉遣い)		2	19.	
5.	敬語、言葉遣いに関する小テストの実施		2	20.	
6.	接客・ビジネスマナー③(電話応対)		2	21.	
7.	接客・ビジネスマナー④(電話応対)		2	22.	
8.	接客・ビジネスマナー⑤(お客様応対とご案内)		2	23.	
9.	接客・ビジネスマナー⑥(お客様応対とご案内)		2	24.	
10.	社会人マナー①(コミュニケーション)		2	25.	
11.	社会人マナー②(報連相の重要性)		2	26.	
12.	お客様に喜ばれる接客について考える		2	27.	
13.	お客様に喜ばれる接客を体現する		2	28.	
14.	テスト前の復習と学期末試験の実施		2	29.	
15.	学期末試験の解答と解説、授業総まとめ		2	30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
色彩学		講義演習科目		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	60	4	朝比奈 将人
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
色の楽しさ・素晴らしさを学び、ビューティーク分野とくにメイクアップに活用出来るよう色彩の基礎知識を身につける。色彩検定3級試験の合格を目指す。					
授業の概要					
AFT色彩検定3級テキストをベースに、色彩検定3級試験合格を目的に色彩学の基礎を広く学ぶ。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題 (検定合否結果・検定試験点数・中間テスト・後半テスト)</li> <li>平常点 (単元ごとに配信するLMS特講問題の学習率)</li> <li>学習意欲 (授業に取り組む姿勢や意欲の有無)</li> </ul>				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
①色彩公式テキスト3級・配色カード・はさみ・ステックのり・カラーマーカーペン ②ノートパソコン ①②で何が必要かは、Teams等にて事前連絡を予定					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	オリエンテーション		2	16.	
2.	色の表示①/色の分類と三属性		2	17.	
3.	色の表示②/PCCS		2	18.	
4.	色の心理効果		2	19.	
5.	色の視覚効果		2	20.	
6.	色彩調和		2	21.	
7.	中間テスト		2	22.	
8.	配色イメージ		2	23.	
9.	ファッションと色彩		2	24.	
10.	インテリアと色彩		2	25.	
11.	ファッションと色彩/デザインでの配色応用		2	26.	
12.	光と色①		2	27.	
13.	光と色②		2	28.	
14.	後半テスト		2	29.	
15.	検定対策		2	30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。			パーソナルカラー		

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
パーソナルカラー		講義演習科目		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	2	朝比奈 将人
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
色の楽しさ・素晴らしさを学び、ビューティーフ分野とくにメイクアップに活用出来るよう色彩の基礎知識を身につける。パーソナルカラー検定モジュール1の合格を目指す。					
授業の概要					
パーソナルカラー検定モジュール1 テキストをベースに、パーソナルカラー検定モジュール1 合格を目的に学ぶ。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題 (検定合否結果・模擬試験点数)</li> <li>平常点 (単元ごとに配信するLMS特講問題の学習率)</li> <li>学習意欲 (授業に取り組む姿勢や意欲の有無)</li> </ul>				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
①パーソナルカラー検定モジュール1 テキスト ②パソコン ①②で何が必要かは、Teams等にて事前連絡を予定					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	色の属性		4	16.	
2.	フォーシーズン分類		4	17.	
3.	パーソナルカラー実習		4	18.	
4.	色を見るための条件		2	19.	
5.	色のものさし		2	20.	
6.	色彩の心理効果		2	21.	
7.	配色法		2	22.	
8.	検定対策		8	23.	
9.	模擬試験		2	24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。			色彩学		

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
着付け I			演習科目		トータルビューティーク
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	選択	30	1	大野 泰世
履修要件					
選択科目であるが、必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
日本の民族衣装・着物の伝承を目的とする 着文化・知識・マナーを学び、理解を深める					
授業の概要					
着装の基礎から学ぶ～浴衣の着付け・帯結びを習得する 無駄のない手順、美しい動作で着装する 美しい立ち居振舞いを身につける					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
足袋、コンビネーション、ベルト、衣裳敷、タオル3枚					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	授業内容説明	補正について ※マナー	2	16.	
2.	浴衣の着つけ	浴衣について	2	17.	
3.	〃	※着物の名称、たたみ方	2	18.	
4.	浴衣の着つけ	半巾帯の帯結び(蝶結び)	2	19.	
5.	〃	〃	2	20.	
6.	浴衣の着つけ	半巾帯の帯結び(貝の口)	2	21.	
7.	〃	※小テスト(浴衣のたたみ方)	2	22.	
8.	浴衣の着つけ	帯結び(他装)お互いに結び合う	2	23.	
9.	〃	※和服姿を美しく 立ち居振舞い	2	24.	
10.	実技試験練習	浴衣の着つけと蝶結び	2	25.	
11.	〃	※マナー 総練習	2	26.	
12.	実技試験	浴衣の着つけと蝶結び(10分)	2	27.	
13.	創作帯結び	制作 ※写真撮影	2	28.	
14.	創作帯結び	制作・提出・発表	2	29.	
15.	発表会		2	30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ヘアアレンジ I		演習科目		トータルビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	選択	30	1	岩本 ひとみ
履修要件					
選択科目であるが、必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
ヘアアレンジに関する基礎知識と基本技術を習得し、ヘアスタイリングの土台を形成することを目的とする。					
授業の概要					
道具の扱い方、ブロッキング、ゴム結び、ピンワークなどの基礎技術を身につけ基本スタイルを段階的に習得する。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
ヘア道具一式					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	オリエンテーション		2	16.	
2.	ヘアアレンジ基礎		4	17.	
3.	ヘアアレンジ基礎		4	18.	
4.	ヘアアレンジ基礎		4	19.	
5.	ヘアアレンジ応用		4	20.	
6.	ヘアアレンジ応用		4	21.	
7.	ヘアアレンジ応用		4	22.	
8.	ヘアアレンジ応用		4	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			メイク IC		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
デザインアプリケーション		演習科目		トータルビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	選択	60	2	鈴木 涼 山梨 忍
<b>履修要件</b>					
選択科目であるが、必ず履修が必要である					
<b>授業の目的・目標</b>					
①パソコンの使い方・インターネットの由来、仕組みから基本を理解する。②カメラの使い方を習得し、自らが思い描く写真を実際に撮影するまでのプロセスを創造することができるようになる。③アプリケーションを使用し、撮影した写真を編集することができるようになる。④撮影・編集した写真を販促物などデザインして形にする。					
<b>授業の概要</b>					
①パソコンの使い方・インターネットの歴史、現代のSNSの活用方法、リアルマーケティングの実例 ②カメラの使い方(シャッタースピード・ISO・構図など)の習得 ③パソコンの使い方(編集タッチ・Office365)の習得 ④Canvaなどでチラシ等制作物の作成・スキルの習得					
<b>成績評価の方法</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平常点(主体的な授業参加度)</li> <li>・課題(パソコン/Office365・カメラ・Canvaの習得度)</li> <li>・学習意欲(授業に取り組む姿勢/クリエイティブな自己表現)</li> </ul>				平常点	40%
				課題	30%
				学習意欲	30%
<b>使用テキスト・教材</b>					
資料はCanvaにてスライドデータを配布します カメラはバッテリーを十分に充電してから持参してください					
<b>授業内容・授業計画</b>					
	時間数		時間数		時間数
1. 講師紹介・アイスブレイク	2	16. グループ発表	2		
2. パソコン(Office365)の使い方	2	17. デジタルアプリケーション	2		
3. パソコン(Office365)の使い方	2	18. デジタルアプリケーション	2		
4. パソコン(Office365)の使い方	2	19. Canvaの使い方	2		
5. スマホカメラの使い方	2	20. Canvaの使い方	2		
6. 撮影してみよう	2	21. スマホでの写真/動画撮影	2		
7. カメラの使い方	2	22. スマホでの写真/動画撮影の編集方法	2		
8. 撮影の計画・準備	2	23. 課外撮影	2		
9. 課外撮影	2	24. 課外撮影	2		
10. 課外撮影	2	25. Canvaでの編集や制作	2		
11. 写真の編集方法	2	26. Canvaでの編集や制作	2		
12. 撮影の反省・改善点	2	27. ポートフォリオ作成・計画	2		
13. グループ撮影の計画・準備	2	28. ポートフォリオ作成・撮影	2		
14. グループ撮影	2	29. ポートフォリオ作成・制作	2		
15. グループ撮影・発表の準備	2	30. ポートフォリオ発表	2		
<b>履修上の注意事項</b>					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
<b>その他</b>			<b>関連科目</b>		
※单元ごと演習課題を実施する。			ITリテラシー I		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2026年度		
				科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース	
ウェディング I			演習科目		トータルビューティー科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	選択	60	2	岩本 ひとみ	
履修要件						
選択科目であるが、必ず履修が必要である						
授業の目的・目標						
ブライダル業界における基本的な知識とウェディングコーディネーターに求められる基礎スキルを身につけることを目的とする。						
授業の概要						
ブライダル産業の基礎知識と、ウェディングコーディネーターに求められる実務スキルの土台を形成する。						
成績評価の方法						
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				課題	30%	
				平常点	30%	
				学習意欲	40%	
使用テキスト・教材						
ブライダルテキスト・筆記用具						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	オリエンテーション		2	16.	ウェディング応用	2
2.	ウェディング基礎知識		4	17.		
3.	ウェディング基礎知識		4	18.		
4.	ウェディング基礎知識		4	19.		
5.	ウェディング基礎知識		4	20.		
6.	ウェディング基礎知識		4	21.		
7.	ドレスコーディネーター基礎知識		4	22.		
8.	ドレスコーディネーター基礎知識		4	23.		
9.	ドレスコーディネーター基礎知識		4	24.		
10.	ドレスコーディネーター基礎知識		4	25.		
11.	ドレスコーディネーター基礎知識		4	26.		
12.	テーブルマナー		4	27.		
13.	会場見学		4	28.		
14.	会場見学		4	29.		
15.	会場見学		4	30.		
履修上の注意事項						
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。						
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
セルフプロモーション I			演習科目		トータルビューティーク
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	選択	30	1	仲間 ライラ
履修要件					
選択科目であるが、必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
1. 正しい姿勢や美しい歩き方を身につける。 2. 立ち居振る舞いを通して第一印象を高める。 3. 自分の魅力を理解し表現する力を養う。4. 美容業界にふさわしい所作や振る舞いを身につける。					
授業の概要					
美容業界において重要な第一印象やセルフプロモーション力を身につけることを目的とする。姿勢や立ち居振る舞い、ウォーキングを通して外見だけではなく、内面からの自信や表現力を高め、自分の魅力を効果的に伝える力を養う。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
筆記用具					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	セルフプロモーションとは第一印象の重要性		2	16.	
2.	第一印象を作る要素		2	17.	
3.	姿勢の基本		2	18.	
4.	美しい立ち方		2	19.	
5.	ウォーキング基礎①		2	20.	
6.	ウォーキング基礎②		2	21.	
7.	ウォーキング応用		2	22.	
8.	笑顔/印象をよくする表情		2	23.	
9.	手の動き/日常の立ち居振る舞い		2	24.	
10.	接客時の姿勢や動作		2	25.	
11.	自分の魅力を知る		2	26.	
12.	魅力を引き出すウォーキング		2	27.	
13.	セルフプロモーション実践		2	28.	
14.	セルフプロモーション実践		2	29.	
15.	セルフプロモーション実践		2	30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
キャリアプランⅠA			演習科目		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	佐野 裕乃
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
働くことや自分と仕事との接点をイメージし、自身の思いや考えを自分の言葉で伝えることができるようになる。就職活動の流れを理解し、書類や面接への対策を通し就活準備の意識を高め、意欲的に自分の将来を考えることができるようになる。					
授業の概要					
就職活動に必要な自己理解、仕事（業界・企業）理解を深め、履歴書等応募書類の書き方を習得する。面接練習等アウトプットの経験を通して、印象や伝え方を向上させ実際の就職活動に繋げる。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
オリジナルで作成した資料、ワークシートを使用 学校指定履歴書					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	授業内容の説明		2	16.	
2.	自分の軸で就活する		2	17.	
3.	自分を知る		2	18.	
4.	自分の強みを見つける		2	19.	
5.	「働く」を考える		2	20.	
6.	企業視点を持つ		2	21.	
7.	伝える力を磨く①(自己PR)		2	22.	
8.	伝える力を磨く②(志望動機)		2	23.	
9.	履歴書作成①		2	24.	
10.	履歴書作成②		2	25.	
11.	面接練習		2	26.	
12.	面接練習		2	27.	
13.	グループディスカッション		2	28.	
14.	個人面接実践①		2	29.	
15.	個人面接実践②		2	30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			キャリアプランⅠB		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
キャリアプラン I B			演習科目		トータルビューティ科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	30	1	岩本 ひとみ
履修要件					
必修科目であるため必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
美容・ブライダル・サービス業界を中心とした企業について理解を深め、自身の進路選択や職業観の形成につなげることを目的とする。					
授業の概要					
企業の特徴、事業内容、強み・課題、求める人材像を調査・分析することで、業界理解を高めるとともに、自分自身の適性やキャリアの方向性を考察する力を身につける。また、情報収集力、分析力、プレゼンテーション能力を育成し、将来の就職活動に必要な基礎的スキルを形成する。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				課題	40%
				平常点	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
筆記用具・PC・その他必要な道具					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	オリエンテーション		2	16.	
2.	企業研究		4	17.	
3.	企業研究		4	18.	
4.	企業研究		4	19.	
5.	企業研究		4	20.	
6.	企業研究		4	21.	
7.	企業研究		4	22.	
8.	企業見学		4	23.	
9.				24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			キャリアプラン I A		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2026年度	
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
産学連携プロジェクト I		演習科目		トータルビューティーク	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	選択	30	1	岩本 ひとみ 須田 みどり
履修要件					
選択科目であるが、必ず履修が必要である					
授業の目的・目標					
企業や地域団体と連携して実施する実践型プロジェクトを通して、社会で求められる課題解決力・創造力・コミュニケーション能力を育成することを目的とする。					
授業の概要					
外部のリアルなニーズを踏まえた企画立案、ミーティング、準備、実行、振り返りまでの一連のプロセスを体験し、現場で必要とされる責任感、主体性、協働力を身につける。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題（課題の習熟度や完成度、期限内対応の有無）</li> <li>・平常点（主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果）</li> <li>・学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）</li> </ul>				課題	30%
				平常点	30%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
イベント準備に必要な道具一式					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	オリエンテーション		2	16.	
2.	企画・準備		4	17.	
3.	企画・準備		4	18.	
4.	企画・準備		4	19.	
5.	企画・準備		4	20.	
6.	企画・準備		4	21.	
7.	企画・準備		4	22.	
8.	企画・準備		2	23.	
9.	片付け・振り返り		2	24.	
10.				25.	
11.				26.	
12.				27.	
13.				28.	
14.				29.	
15.				30.	
履修上の注意事項					
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2026年度		
				科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース	
トータルビューティークリエイト I			演習科目		トータルビューティークリエイト科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	通年	選択	60	2	山口 桃 遠藤 幾美 岩本 ひとみ	
履修要件						
選択科目であるが、必ず履修が必要である						
授業の目的・目標						
<p>《SNS》SNSマーケティング、自身のブランディング、他社と差別化するには。</p> <p>《アロマ》植物から抽出された自然の香りアロマの基礎と脳や体に与えるメカニズムを知り、アロマでセルフケアが出来る。・コスメ作りやトリートメント実施を通して、エステやマッサージ・セラピストなどの職種に関心を広げる。</p> <p>《特別授業》卒業生講和や特別講師の授業を通して、クリエイティブを学ぶ。</p>						
授業の概要						
<p>《SNS》リアル動画考案、考察、リサーチ、制作、動画制作と編集に慣れる。自身で考える力を。実際に生徒のみみんなでトータルビューティークリエイト科のアカウントを運用。エンゲージメントを確認。1年分SNSをまわせるように動画、ストーリー用の写真撮影編集。</p> <p>《アロマ》精油の持つ特色・効能・基礎を学ぶ。・アロマセラピーを通して、栄養学・皮膚・脳・神経・ホルモンなどの体のメカニズムを学ぶ。・生活の中にアロマを取り入れる実践を学ぶ。</p> <p>《特別授業》卒業生講和や特別講師の授業を通して、クリエイティブを学ぶ。</p>						
成績評価の方法						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平常点 (主体的な授業参加度、授業内提出物や授業内成果)</li> <li>・学習意欲 (授業に取り組む姿勢や意欲の有無)</li> </ul>				平常点	40%	
				学習意欲	60%	
使用テキスト・教材						
<p>《SNS》各自スマートフォン、三脚</p> <p>《アロマ》ソイワックス・ミツロウ・植物油・遮光瓶クリーム容器・精油・クレイ</p> <p>《特別授業》筆記用具等</p>						
授業内容・授業計画						
			時間数		時間数	
1.	講師自己紹介、アイスブレイク		2	16.	<実践>手浴とクレイパック	2
2.	SNSについて、アカウントリサーチ		2	17.	トリートメントオイルの作り方・手技・カウンセリングについて	2
3.	アカウントコンセプト会議		2	18.	<実践>ハンドトリートメント	2
4.	動画撮影		2	19.	アロマに関する法律と資格・仕事について	2
5.	動画撮影・編集		2	20.	<作成>アロマワックスパー	2
6.	エンゲージメント分析・考案		2	21.	特別授業	2
7.	動画撮影・編集		2	22.	特別授業	2
8.	エンゲージメント分析・考案		2	23.	特別授業	2
9.	動画、写真撮影、LIVE配信		2	24.	特別授業	2
10.	動画、写真撮影		2	25.	特別授業	2
11.	アロマの概要・注意事項		2	26.	特別授業	2
12.	沐浴法について <作成>バスソルト		2	27.	特別授業	2
13.	アロマセラピーと体のメカニズム		2	28.	特別授業	2
14.	<作成>アロマハンドクリーム		2	29.	特別授業	2
15.	香りの歴史・アロマと美容分野について		2	30.	特別授業	2
履修上の注意事項						
指示無くスマホを使用するなど、授業への参加意欲が著しく感じられない場合、成績上の授業不参加扱いとする。						
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						